

## 提案型公共サービス民営化制度提案審査結果

提案No.	5	提案者	企業
-------	---	-----	----

対象事業No.	71・454	担当課	総務部施設管理課・環境経済部手賀沼課
対象事業名	市有建築物の保全指導 あびこエコプロジェクト4の推進 (エネルギー・設備マネジメント基盤導入による 省エネルギー・省CO2推進事業)		

審査委員会での主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットを通じてのデータ収集・蓄積共有など広く行われているサービスである。</li> <li>・CO2排出の多いクリーンセンター、水道局が含まれていない。</li> <li>・この設備には制御するものが何も無い。夏場、午後に契約電力がオーバーしそうだから空調を切るという職員の手作業しか残っていない。</li> <li>・第2小学校のガスの消費量、自動制御と言っているが、午後の授業時間の空調の制御だけに限定される。GHPの効果も限定される。</li> <li>・1%の目標となる省エネ効果はハードルがかなり高い。市も、今まで取り組んでいるので目標を達成するのは容易ではない。</li> <li>・手賀沼課のエコプロジェクトの報告書は、ガソリン、灯油、ガス、公用車の運転等、広範囲に分かれている。電力だけだと、代替えはできない。従来どおり、各所管課からデータを収集しなければならない。事務量の削減につながらない。</li> <li>・費用対効果が薄い。1%削減の効果も明確になっていない。提案者が持つエネルギーマネジメントシステムも唯一無二のものでない。</li> <li>・費用対効果がマイナスの場合の対応が不明である。</li> </ul>		
審査結果	提案の採否	不採用	
	提案事業の委託料が3年間で10,890千円に対し、3年間で500千円のコスト削減では費用対効果が低い。		